

# 分倍河原駅周辺地区

## まちづくりのオープンハウス

# 開催中！

日時： 3月18日（土） 午前10時～午後5時

場所： 片町文化センター 1階ロビー

### 分倍河原駅周辺地区 まちづくり基本計画

にぎわいがつながり・ひろがる  
歩行者中心の人に優しい  
コンパクトなまち



令和2年7月  
府中市

分倍河原駅周辺地区におけるまちづくりの経緯について、地区の課題から順を追って分かりやすくご説明します。

入退場自由で  
職員との意見交換  
もできるこま！



府中市マスコットキャラクター

ふちゅこま

# 1 地区の課題について

■ まちづくりの経緯

地区の課題

まちづくり提案書の提出

まちづくり基本計画の策定

各施策の進捗

駅前空間の整備など

・ 樹木等による歩行者空間の不足（分梅通り）



①

・ 駅構内の混雑や分かりづらい動線など利便性・快適性への課題



②

・ 幅員が狭く、線路の横断が必要な駅北西から駅へのアクセス道路  
 ・ 線路による地域分断  
 ・ 災害時の避難救助経路の確保が必要

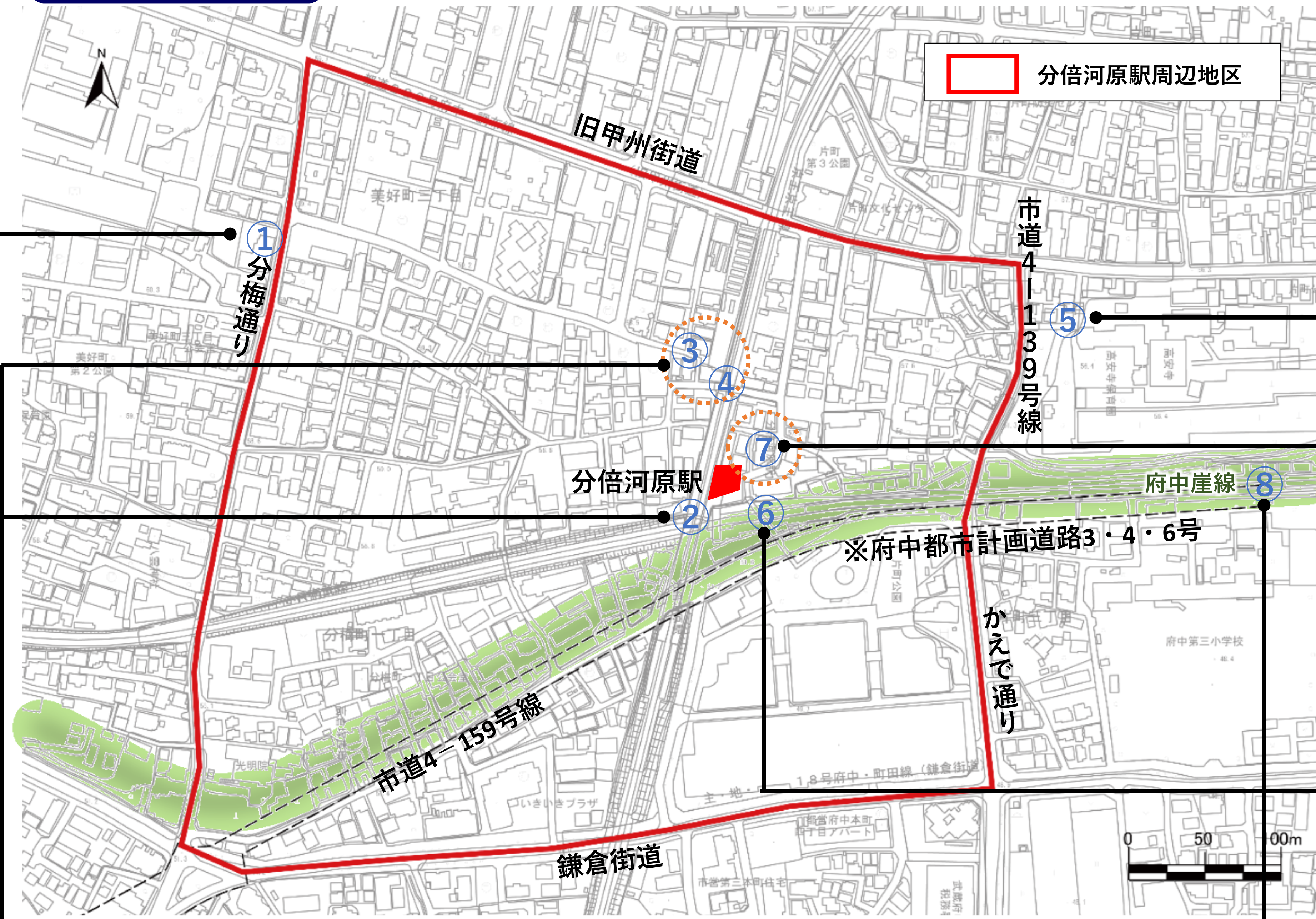


③



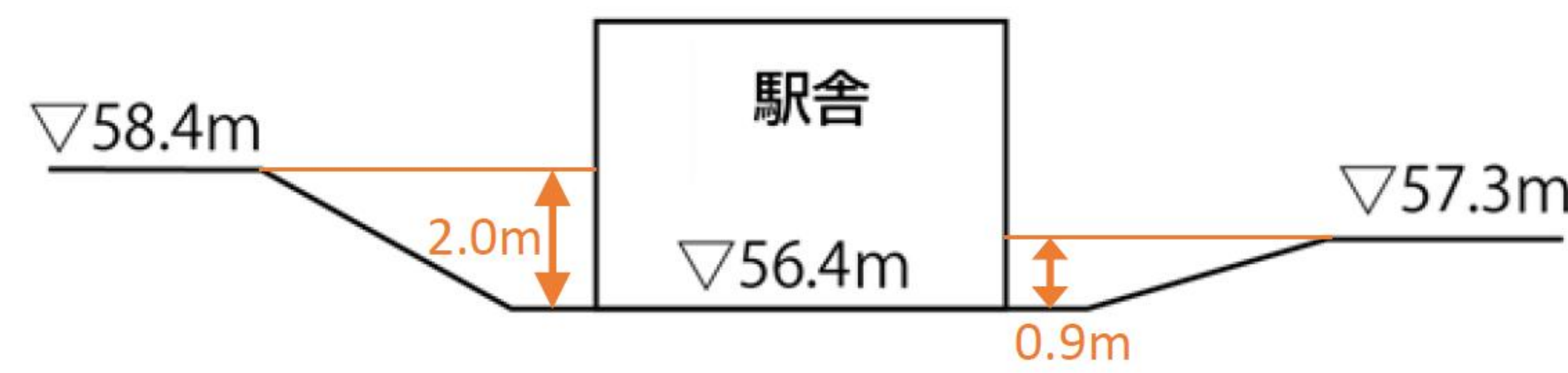
④

## 地区課題図



### ⑧ ◆ 崖線等による高低差によるまちの課題

(既存跨線橋) (分倍河原駅) (道路)



● 地区の東西を横断する崖線による約7mの高低差を含む地形により、駅周辺の回遊性及びにぎわいの広がり課題

● 駅から跨線橋まで約2mの高低差があり、跨線橋までの通路はバリアフリー基準を満たさない急勾配



・ 歩行者空間の不足  
 ・ 自転車走行空間の改善（市道4-139号）



⑤

・ 設置から40年以上経過し、老朽化（南北にまたがる既存跨線橋）

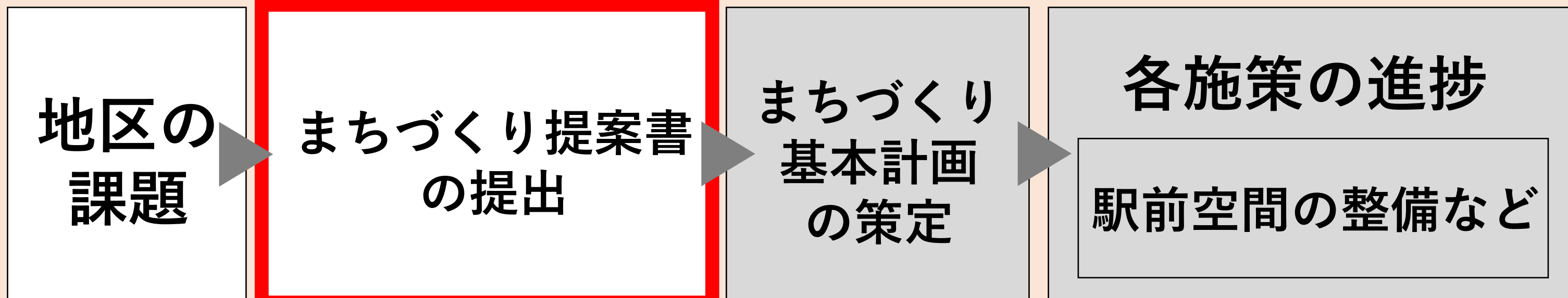


⑥

・ 混雑した駅前  
 ・ 緊急車両の折返しが困難  
 ・ 災害時の退避空間の不足



⑦



# 2 まちづくり提案書の提出

地域の課題解決に向けて、地元の自治会や商店会等によって組織された**まちづくり協議会**が平成30年11月に設立されました。

まちづくり協議会では、地域の課題解決に向けて、どのようなまちづくりが必要か検討しました。



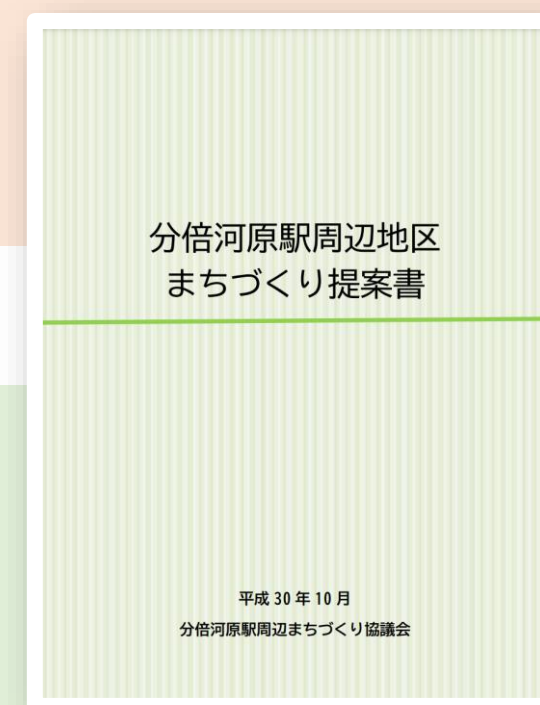
## まちづくり提案書の提出(H30.11)

⇒まちづくり協議会による検討や地元説明会を経て、平成30年11月に**まちづくり提案書**がまちづくり協議会から市へ提出されました。



### 提案書の内容（抜粋）

- 駅舎の改良や駅前広場の確保
- 東西動線の整備や南北のつながりの強化
- 駅前空間を活用した創出や災害時の連携、イベントの実施
- 南側駅前広場に隣接する公園の改良
- 分梅通りの歩行空間の改善
- 市道4-139号(高安寺西側道路)の歩行空間改善

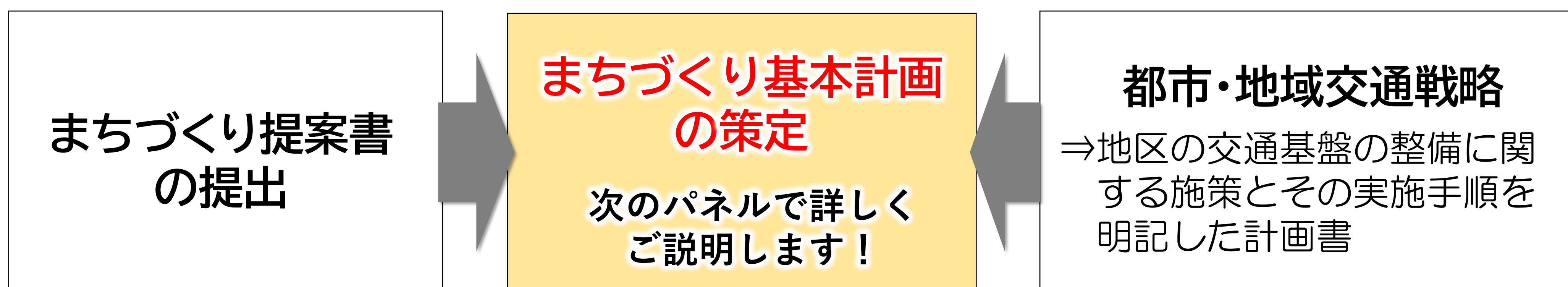


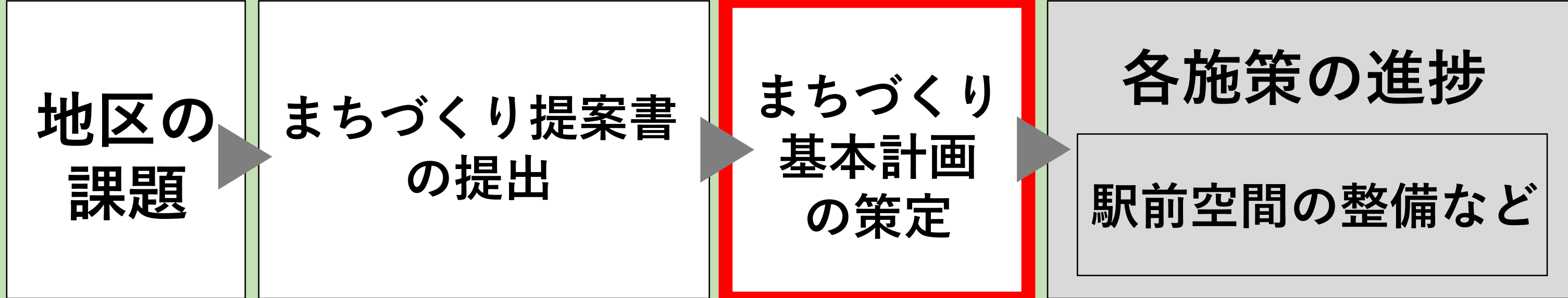
重要

まちづくり協議会によって、地元説明会も踏まえ作成された「**まちづくりの提案書**」は、地域の課題解決に向けた、**地元からの大切な提案**なんだ！



## まちづくり基本計画の策定へ





# 3

## まちづくり基本計画の策定

地元からの**まちづくり提案書**を踏まえ、分倍河原駅周辺地区の将来像を実現するため、**協働**によるまちづくりを目指し、17の施策からなる**分倍河原駅周辺地区まちづくり基本計画**を令和2年7月に策定しました。



**将来像：「にぎわいがつながらり・ひろがる 歩行者中心の 人にやさしい コンパクトな」まち**

※主な施策抜粋

**方針1：生活サービスが整い、多くの人たちでにぎわうコンパクトなまち**

- **良好な商店街の形成※** ⇒まちづくりルールの検討
- 溜まり空間を活用したにぎわい創出

**方針2：誰もが安全・便利に移動できる歩行者中心のまち**

- 駅へのアクセス道路の整備
- 自転車駐車場の移転・再整備
- 市道4-139号の改良
- 分梅通りの改良
- 駅舎の改良
- 溜まり空間の整備
- 駅南側駅前広場の再整備
- 南北自由通路の再整備
- 東西自由通路の整備

**まちづくりルールの検討について…**

令和4年度は地区計画等検討会を開催し、主に今後の検討体制等について、ご意見をいただきました。

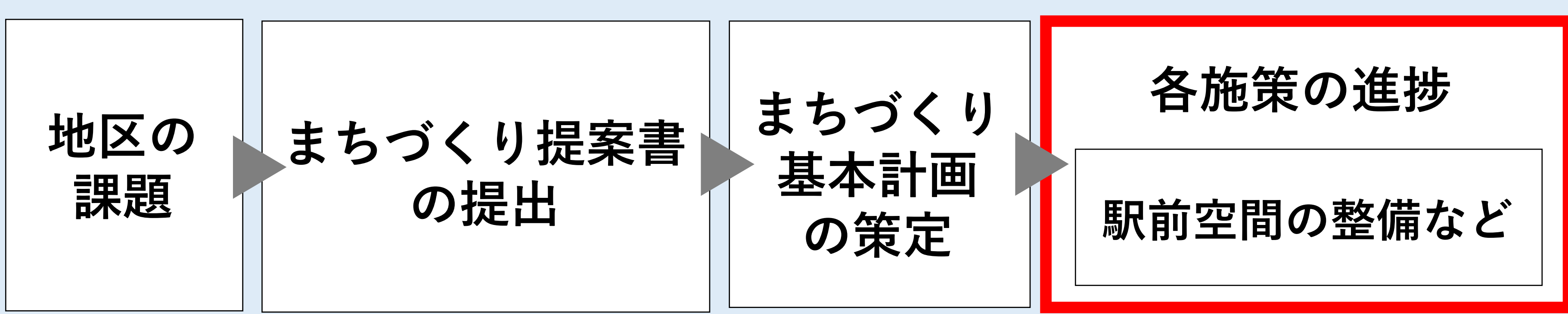
また、商店街においては、ルール等に関するアンケート調査を実施しました。

**方針3：交流や憩いの場があり、安らぎを感じられる 人に優しい快適なまち**

- **良好な景観の保全・活用※** ⇒まちづくりルールの検討
- **良好な居住環境の保全※** ⇒まちづくりルールの検討



# 4 各施策の進捗について



## ① 分梅通りの改良

歩行者が安全に通行できる空間として整備を実施しています。

整備前...



※整備前の課題...電柱や街路樹等により、条例で定める1.5m以上の有効幅員の不足

整備後...  
(歩道視点)



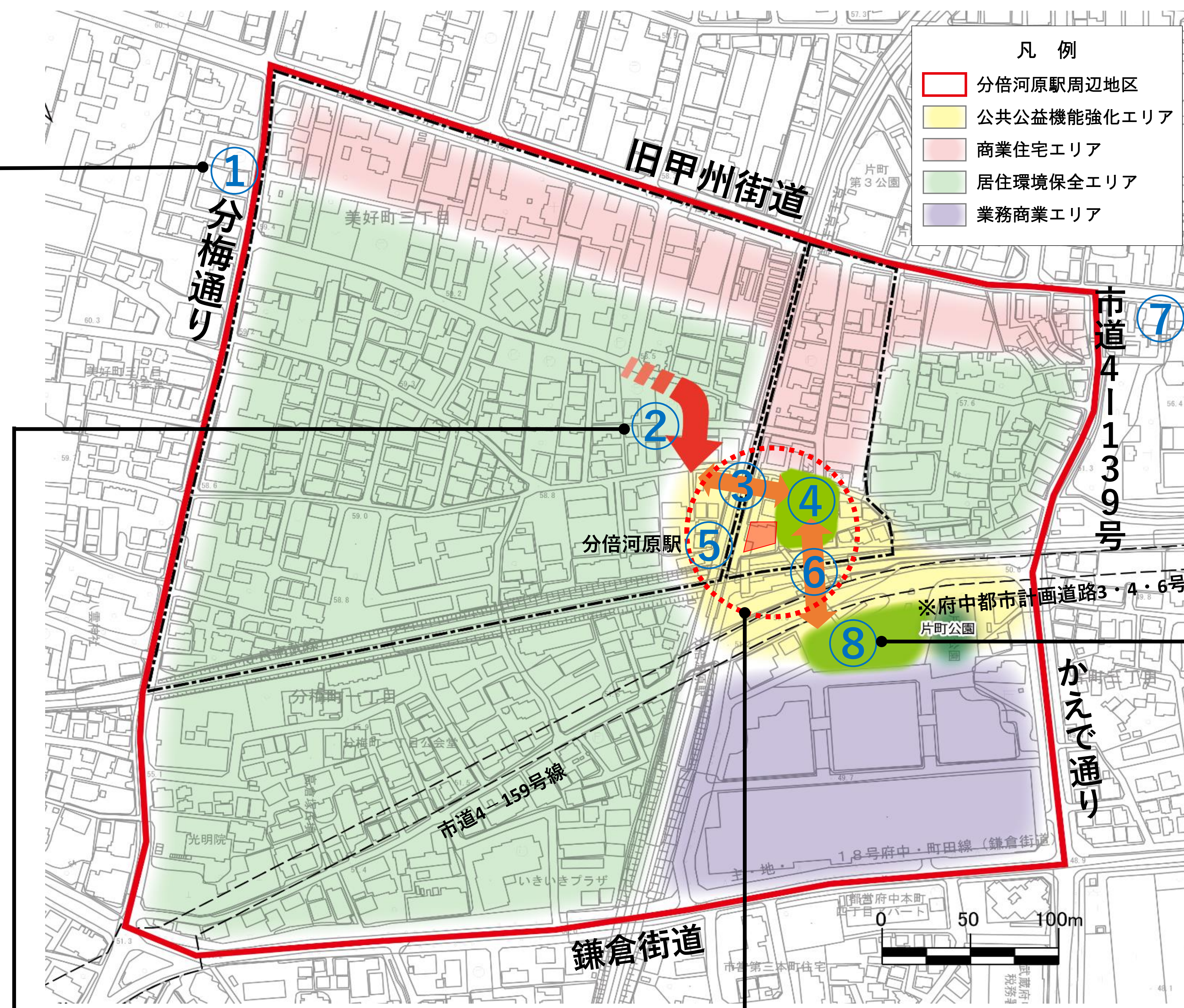
整備後...  
(車道視点)



- ・街路樹の撤去等により、条例で定める有効幅員を確保
- ・安全な歩行者空間確保のため、横断防止柵を設置

## ② アクセス道路の整備

- ・歩行者が駅へ安全で快適にアクセスできる道路を整備します。
- ・整備する範囲を決める設計等を進めています。



## ⑦ 市道4-139号の改良

- ・道路を拡幅し歩行者が安全に通れるよう整備します。
- ・次年度以降の設計業務に向けた測量調査を実施しました。

## ⑧ 南側の駅前広場の再整備

- ・鉄道からバスやタクシーに乗換えがしやすく、快適に利用できる広場を再整備します。
- ・駅前広場の基本計画案を作成し、計画案をもとに関係機関と協議を進めています。

## ③ 東西自由通路の整備

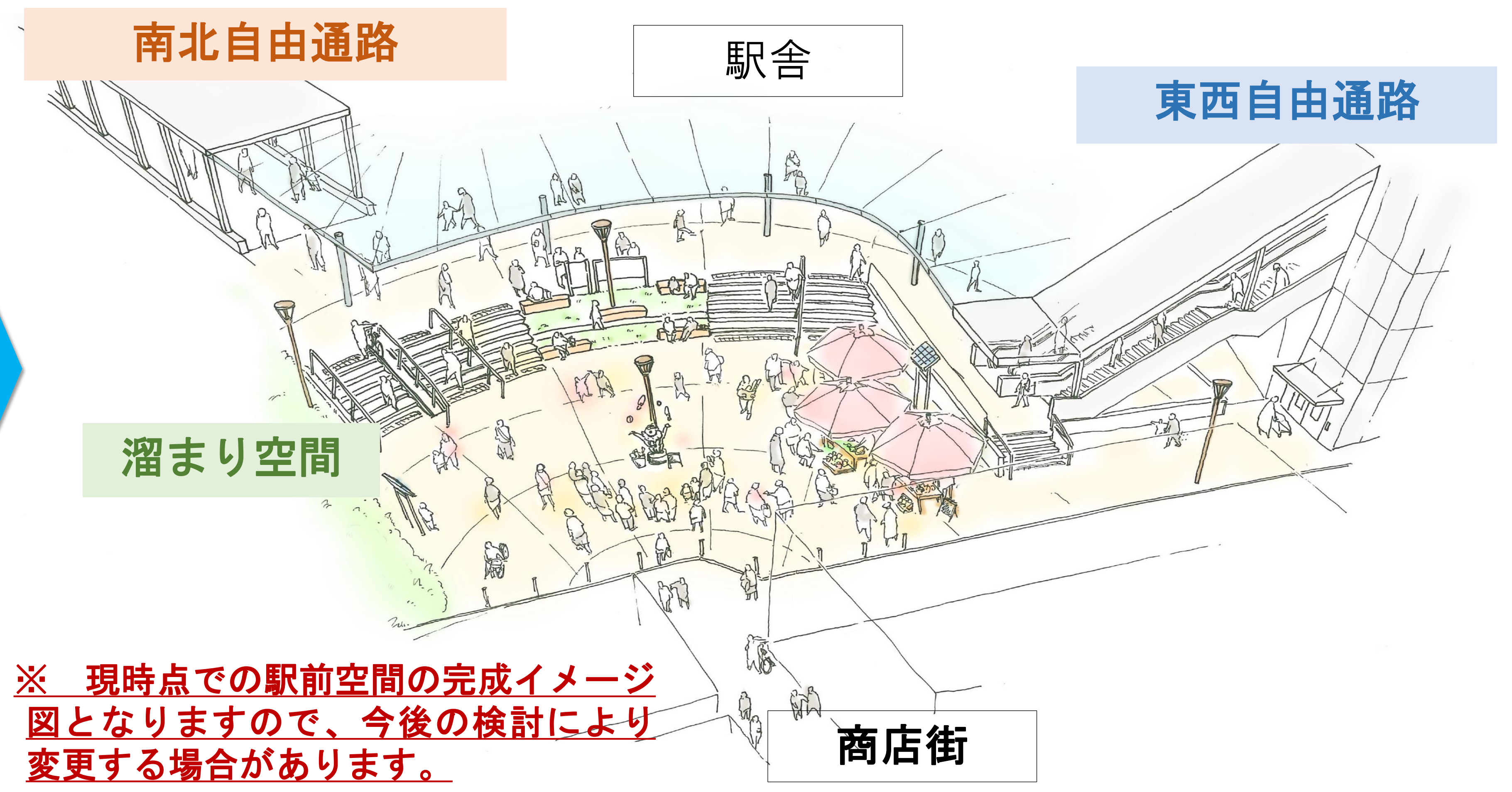
## ④ 溜まり空間

## ⑤ 駅舎の改良

## ⑥ 南北自由通路の再整備

鉄道事業者（JR東日本及び京王電鉄）と整備に向けて相互に協力して円滑に事業を進めることを約束する基本協定を締結、来年度以降の基本設計に向けた協議を実施しています。

## 駅前空間の整備イメージについて...



# 5

## 溜まり空間の整備

■ まちづくりの経緯

地区の  
課題

まちづくり提案書  
の提出

まちづくり  
基本計画  
の策定

各施策の進捗  
溜まり空間の整備など

※ 現時点でのイメージ図となり  
ますので、今後の検討により変更  
する場合があります。

南北自由通路

駅舎

東西自由通路

溜まり空間

商店街へ

